

浜嶋です。  
こんにちは。

昨日、BVS隊は、昨年度にそれぞれと合同隊集会を行った6団と16団とのミニビーバーランドを行いました。今年もやる計画が上がった時に、合同でやるならば人数が多くないと意味が無いから、両方と一緒にやるようにお願いしました。結果は、指導者と保護者を含めて、全員で19人となりました。

よかったことが2つありました。

1つは、人数が多くてとても楽しかったことです。2団が作成したプログラムで、実施は、3人の隊長が持ち味を生かしました。2団は、特に英語を使う団ということで、白崎隊長が「Happy New Year」から挨拶を始めました。団委員長の挨拶は、「Good morning」から始めました。また、今日の英語は、「You see? (わかりましたか。わかったでしょう)」と「I see. (なるほど。わかりました)」の2つです。ゲーム説明の後で、「You see?」と聞くと「I see.」と返事があり、うまく使える場面ができました。

また、各ゲームで勝利チームに祝声を行いました。6団も16団も祝声をしたことがないと言いました。そこで、最初のゲームで指導しました。本番の実施回数は7回あり、すっかりやり方をマスターできました。

2つ目は、私は2団が間違っているのではないかと思える発見があったことです。これは、隊長や副長が気づいているかどうか分かりません。ここで、言ったことに気づくかどうかともわかりません。

昨日のことは、小さいことですが重要だなと思いました。スカウトサインのやりかたです。6団のスカウトが、閉会時にしたスカウトサインは、「スカウトサイン」の後で、「ビーバー隊のきまり」の一つを言いました。私は2団の5年間、ずっと「やくそく」を言っていることに気付きました。運動会でも、ボーイ隊は「おきて」の一つ、カブ隊は、「さだめ」の一つを言います。ビーバー隊だけは、「やくそく」を言っていますよね。私は、「きまり」を言うのを聞いたことが無いので、ビーバー隊だけ特別だと思っていました。これは、やっぱり、「きまり」をいうべきではないでしょうか。このことが分かって本当によかったです。皆さんはどのように思いますか。

いま、各隊に隊の改善をお願いしています。考えているだけでなく、正しい方法に変えないと改善になりません。私が知っているだけ、副長が知っているだけ、隊長が知っているだけでは、全然だめなんです。改善するアクションを起こす必要があります。それが、アクションプランの実施です。

セレモニーは、きちっとやりたいものですね。まずは多くの人に正しいやり方を知ってほしいです。

他隊の隊集会にも参加して、改善の協力をしたいと思っています。ぜひ、団委員たちを自信を持って招待して下さい。